

自慢の新特産品誕生〜試食会で大鼓舞

自慢の特産品を開発しよう」と昨年11月からスタートした特産品ブランド構築の商品開発の第1弾として、「こだわりマヨネーズ・山わさび入り」「極上とろろ粥(かゆ)」「食べるスープ(カレー)、コンソメの2種」の4品の試作品が完成しました。



の商品開発などを協議します。特産品開発は、町農協、商工会、観光協会、東川振興公社の五者を中心となつて昨年11月にスタート。(株)プライムマネジメントコンサルティング(東京)の山村明代表がコーディネーターしました。平成26年までに15品目、今後毎年3品ずつの特産品を商品開発する計画です。

5月18日、保健福祉センターで試食会を行い、商品化にゴーサインが出ました。

松岡市郎町長、板谷重徳東川町農協組合長、藤田裕三東川町商工会長、武田政久ひがしかわ観光協会天入峡温泉部会長、山森敏晴東川振興公社社長らが出席して食味をチェック。「このマヨネーズはマグロに合うね」「おかゆはとろとろとして、中の豆と雑穀の食感が絶妙」「スープも身だくさんでおいしい」といづれも高評価が出ました。6月にも商品化事業を進めるための仮称「東川町特産品ブランド化推進協議会」を立ち上げ、販売、PR、今後

君の椅子、小野貴久ちゃんが第一号だ

「君の椅子2011」モデルの町内第1号は東町2、団体職員小野博史さん(35)の長男、貴久ちゃんに。5月19日、旭川市内の道立旭川美術館で今年のモデル発表の席上、お母さんの幸さん(35)に抱きかかえられ、祖母の一下子さん(60)と一緒に椅子を受け取りました。



の原点であり、生まれた赤ちゃんとつとの居場所「幸せの基点」と幸せを願って新しい椅子をプレゼントしました。旭川大学磯田憲一ゼミの「君の椅子プロジェクト」発表に併せて、剣淵町、愛別町の赤ちゃん1人ずつも第1号プレゼントを受けました。

今年のモデルは美術家、大竹伸朗氏(55) 愛媛県宇和島市在住のデザインで、町内在住の木工作家、宮地鎮雄さん(50)が制作しました。

神饌田、豊作祈つてお田植え祭

5月16日、東川町東2号北1、三田常男さん(64)の北海道神宮神饌田(しんせんでん)で今年のお田植え祭が行われました。道内で唯一、北海道神宮(吉田源彦宮司)の神前に奉納する神饌米を作っています。今年は昨年が続いて例年より遅い田植えになり、昨年より1日早いものの、例年より3日遅くなりました。

前日の低温から一転して気温が上がり青空から日が差す好天に恵まれました。12人の早乙女、6人の介助役が水ぬるむ田に素足で入りました。ゆっくりとリズムを刻む田植え唄(うた)に合わせて「ゆめぴりか」の苗を手植えし、今年の豊作を願いました。稲刈りは8月下旬から9月上旬ごろに行われます。



鉄道写真家、広田泉さんがギャラリートーク

5月17日まで文化ギャラリーで開いた鉄道写真家、広田泉さん(43)の「東川鉄道」写真展に合わせて、同月5日東京を中心に活動している新人鉄道写真家の森由梨香さん(26)を交えたギャラリートークが開かれました。



「今、三陸鉄道、ひたちなか海浜鉄道の震災後の写真集を制作中で、その益金を寄付したい」などと話しました。展示は昨年発表した「銀座鉄道」展(東京)から108点の最新作と「七鉄の会」会員の作品15点、5年前に同ギャラリーで開いた「日本のレールが語る」と展からギャラリーへの寄贈作品38点を加えました。

セイヨウオオマルハナバチ駆除

5月14日、羽衣公園で外来種セイヨウオオマルハナバチの駆除作戦が行われました。上川総合振興局が中心となつてNPO(非営利特定活動)法人ねおすのスタッフ、大雪と東川町の自然を守る会(鶴岡常男会長)会員ら約30人が参加しました。

王蜂が新しく巣を作り始める前の駆除は、子孫を増やさないためにも1年のうちで一番効果的。参加者は補虫網を手に、約1時間に渡って周囲を回りまわした。例年ならすでに新女王蜂が巣作りに向けて急がしく飛び回る時期ですが、今年は気温の低い日が多く、本格的なハチの活動には早いよう。わずかに10

黄金週間ドライブラリー、悪天候飛ばさずわい

家族ドライブを楽しみながら町内の観光スポットを巡ってお得な特典を楽しめる「2011みちくさドライブラリー」が5月3日から同5日まで3日間行われました。今年の黄金週間後半は、3、4の両日、午前中旭岳温泉方面で小雪が降って肌寒い連休になりました。出走をくじくあいにくの天候でしたが初日は1日限定の300人を超す327人が訪れ、3日間で延べ708人の家族連れが町内ドライブを楽しみました。



はラリーパスポートを提示するとさらにお得なサービスを8月末日まで用意して魅力アップ。7年目を向かって、毎年参加してくれるファンの方も多く、兵庫県豊岡市からという一家も3日間使い放題のパスポートを手に「くう1」「くう2」「みる」「ハマる」4つのジャンル35店舗を自由気ままに行ったり、来たり。道の駅・みちくさ館前の餅付きを楽しんだり、旭岳、天人両峡温泉をのんびりはしご入浴。町内の「うまいものどころ」でお腹も大満足の笑顔でにぎわいました。



匹の成果にとどまりました。昨一年間の捕獲数は、上川管内全体で約8千700匹、東川町内で約千400匹に達しました。